

第 69 期

上半期

中間報告書

自 平成14年 4月 1日
至 平成14年 9月30日



セメダイン 株式会社

株主の皆様へ

株主の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、当社は、平成14年9月30日をもって、第69期の前半を終了いたしましたので、ここに事業の概況をご報告申し上げます。

当上半期のわが国経済は、アジア地域への輸出や生産の増加など一部の経済指標に回復の兆しが見られたものの、米国経済の減速の影響を受け、不良債権問題や株安など先行き不安とデフレ傾向が強まった結果、個人消費・民間設備投資とも低迷し、企業を取り巻く環境は厳しい状況のうちに推移いたしました。

当社関連業界もこのような景気動向を反映して、産業材関連品など主力市場における需要低迷を余儀なくされるなど厳しい経営環境のもとにおかれてまいりました。

かかる情勢のもと、当社は販売部門の強化を図り、市場の開拓やユーザー対応に努めてまいりました結果、当上半期の売上高は99億2千万円と前年同期に比べ4.2%増加いたしました。

以下、当上半期の営業の状況を市場別に見ますと、

建築土木関連市場におきましては、新築住宅着工数及びプレハブ住宅市場の低迷が続き、また、市場価格の下落もあり市場競争が熾烈化するなか、鋭意拡販に努めました結果、売上高は前年同期比6.8%増加の47億1千4百万円となり、売上高構成比は47.5%となりました。

一般消費者関連市場におきましては、一般家庭用分野における売上が比較的順調に推移し、売上高は前年同期比4.2%増加の26億3百万円となり、売上高構成比は26.2%となりました。

輸送機関連市場におきましては、主要取引先の減産の影響を受けたことにより、売上高は前年同期比2.7%減少の7億2千4百万円となり、売上高構成比は7.3%となりました。

その他の市場におきましては、売上高は18億7千8百万円となり、売上高構成比は18.9%となりました。

次に損益面につきましては、材料費、経費の削減に努めましたものの、売価引き下げ等の影響が大きく、経常損失7千6百万円（前年同期経常損失6千1百万円）計上のやむなきにいたしました。中間利益につきましては米国子会社の売却益を特別利益に計上しましたことにより9億7百万円（前年中間損失8千万円）となりました。

なお、今後とも収益面で厳しい情勢が続くことを踏まえ、当上半期の中間配当の実施を見送ることとさせていただきたく、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

今後の見通しにつきましては、政府、日銀の更なる財政・金融政策に期待がもたれるものの、輸出環境の不透明感、不良債権処理の加速など金融不安や雇用、所得の悪化が懸念され、個人消費や民間設備投資の早期回復も期待できず景気低迷の長期化が予想されます。

このような状況に対処するため、すでにスタートさせております「新中期経営計画」（5ヶ年）“Cemedine Active21”に沿って、当社グループの結束力強化を図り引き続き経営全般にわたる効率化を推し進めますとともに、販売体制の強化、新製品開発、コスト低減などに全力を傾注し、更には、生産、販売、物流体制の連携の効率化と強化に努めてまいります。

なお、当社グループとしての当上半期の業績は、連結売上高131億9千9百万円となり、連結中間純利益は12億6千7百万円となりました。

株主の皆様におかれましては、何卒倍旧のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成14年12月

代表取締役社長

黒川靖生

中間貸借対照表

(平成14年9月30日現在)

| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
|---------------|-------------------|-----------------|-------------------|
| | 千円 | | 千円 |
| (資産の部) | 18,213,044 | (負債の部) | 10,526,126 |
| 流動資産 | 13,639,049 | 流動負債 | 8,469,324 |
| 現金及び預金 | 3,631,549 | 支払手形 | 1,609,432 |
| 受取手形 | 3,658,082 | 買掛金 | 4,247,597 |
| 売掛金 | 3,470,354 | 短期借入金 | 712,000 |
| 商製品 | 264,438 | 一年以内返済予定長期借入金 | 150,000 |
| 製作品 | 951,069 | 未払金 | 216,970 |
| 原材料 | 327,769 | 未払費用 | 241,112 |
| 仕掛品 | 325,712 | 未払法人税等 | 893,664 |
| 貯蔵品 | 131,124 | 未払消費税等 | 52,395 |
| 前払費用 | 22,431 | 預り金 | 19,988 |
| 未収金 | 689,878 | 賞与引当金 | 260,877 |
| 繰延税金資産 | 204,490 | 設備関係支払手形 | 65,285 |
| その他 | 39,094 | 固定負債 | 2,056,802 |
| 貸倒引当金 | △ 76,947 | 長期借入金 | 100,000 |
| 固定資産 | 4,573,994 | 退職給付引当金 | 1,607,982 |
| 有形固定資産 | 2,806,962 | 役員退職慰労引当金 | 112,760 |
| 建物 | 1,184,354 | 預り保証金 | 236,060 |
| 構築物 | 208,365 | (資本の部) | 7,686,917 |
| 機械及び装置 | 588,100 | 資本金 | 3,050,375 |
| 車両運搬具 | 11,071 | 資本剰余金 | 2,676,947 |
| 工具器具及び備品 | 92,611 | 資本準備金 | 2,676,947 |
| 土地 | 709,058 | 利益剰余金 | 2,090,133 |
| 建設仮勘定 | 13,400 | 利益準備金 | 158,000 |
| 無形固定資産 | 103,898 | 任意積立金 | 652,407 |
| 借地権 | 81,062 | 配当平均積立金 | 40,000 |
| ソフトウェア | 7,645 | 資産圧縮積立金 | 212,407 |
| その他 | 15,191 | 別途積立金 | 400,000 |
| 投資等 | 1,663,133 | 中間未処分利益 | 1,279,726 |
| 投資有価証券 | 1,041,525 | (うち中間利益) | (907,429) |
| 長期繰延税金資産 | 533,158 | 株式等評価差額金 | △ 129,996 |
| その他 | 124,811 | 自己株式 | △ 542 |
| 貸倒引当金 | △ 36,361 | | |
| 資産合計 | 18,213,044 | 負債及び資本合計 | 18,213,044 |

中間損益計算書

(自 平成14年4月1日
至 平成14年9月30日)

| 科 | | 目 | 金 | 額 |
|--------------|---------|--------------|-----------|-----------|
| | | | 千円 | 千円 |
| 経常 | 営業損益の部 | 営業収益 | | |
| | | 売上高 | | 9,920,585 |
| | | 営業費用 | | |
| | | 売上原価 | 7,738,458 | |
| | | 販売費及び一般管理費 | 2,185,933 | 9,924,392 |
| | | 営業損失 | | 3,807 |
| 損益の部 | 営業外損益の部 | 営業外収益 | | |
| | | 受取利息 | 8,344 | |
| | | 受取配当金 | 39,193 | |
| | | その他 | 13,838 | 61,376 |
| | | 営業外費用 | | |
| | | 支払利息 | 10,086 | |
| | | たな卸資産廃棄及び評価損 | 48,748 | |
| | | 為替差損 | 59,439 | |
| | | その他 | 15,567 | 133,842 |
| | | 経常損失 | | 76,273 |
| 特別損益の部 | 特別損益の部 | 特別利益 | | |
| | | 貸倒引当金戻入 | 9,529 | |
| | | 投資有価証券売却益 | 1,667,562 | 1,677,092 |
| | | 特別損失 | | |
| | | 固定資産除却損 | 2,284 | |
| | | 投資有価証券評価損 | 4,599 | 6,884 |
| 税引前中間利益 | | | | 1,593,934 |
| 法人税、住民税及び事業税 | | | 900,440 | |
| 法人税等調整額 | | | △ 213,934 | 686,505 |
| 中間利益 | | | | 907,429 |
| 前期繰越利益 | | | | 372,297 |
| 中間未処分利益 | | | | 1,279,726 |

(注) 1. 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

2. 追加情報

(1) 自己株式及び法定準備金取崩等会計

当中間会計期間から「自己株式及び法定準備金の取崩等に関する会計基準」(企業会計基準第1号)を適用しております。これによる当中間会計期間の損益に与える影響はありません。

なお、当中間会計期間における中間貸借対照表の資本の部においては、平成13年の商法改正に伴い新たに制定され施行された「商法施行規則」により作成しております。

3. 中間貸借対照表事項

(1) 子会社に対する金銭債権及び金銭債務の額

短期金銭債権 1,334,921千円

短期金銭債務 82,143千円

(2) 有形固定資産の減価償却累計額 7,093,728千円

(3) リース契約により使用する重要な固定資産

電子計算機とその周辺機器及び接着剤製造設備の一部をリース契約により賃借しております。

(4) 子会社株式の額 438,807千円

(5) 重要な外貨建資産及び負債

投資有価証券 16,226千NT\$ (133,947千円)

4,900千Baht (30,383千円)

未収金 2,485千US\$ (302,111千円)

未払金 1,451千US\$ (176,447千円)

(6) 担保提供資産

有形固定資産 1,597,983千円

(7) 受取手形割引高 120,510千円

(8) 1株当たりの中間利益 59円84銭

4. 損益計算書事項

(1) 子会社との取引高

売上高 1,173,205千円

仕入高 219,034千円

営業取引以外の取引高 40,886千円

(2) 売上原価並びに販売費及び一般管理費に含まれる研究開発費の総額は244,054千円であります。

役員 (平成14年9月30日現在)

| | | |
|----|-------|-------|
| ※1 | 取締役会長 | 本郷美宏 |
| ※1 | 取締役社長 | 黒川靖生 |
| | 専務取締役 | 佐藤哲世 |
| | 常務取締役 | 川寄祥雄 |
| | 常務取締役 | 常守日太刀 |
| | 取締役 | 杉浦聰 |
| | 取締役 | 林光一 |
| | 取締役 | 後藤富士雄 |
| | 取締役 | 野田浩 |
| | 取締役 | 成塚隆男 |
| | 常勤監査役 | 齋藤眞吾 |
| | 常勤監査役 | 赤岩洋平 |
| ※2 | 監査役 | 小笠原靖幸 |
| ※2 | 監査役 | 渡辺政宏 |

(注) ※1印は代表取締役であります。

※2印は社外監査役であります。

会社の概要

| | |
|-------------------|---|
| 商号 (英訳名) 設立 | セメダイン株式会社 CEMEDINE CO.,LTD. 昭和23年4月22日 (創業 大正12年11月) |
| 資本金 | 30億5千37万5千円 発行済株式総数 1,516万7千株 |

事業所案内

| | |
|-------|--|
| 本社 | 東京都品川区東五反田4丁目5番9号 (〒141-8620) 電話03(3442)1331 代表 |
| 開発部 | 東京都荒川区町屋7丁目14番5号 (〒116-0001) 電話03(3892)0151 代表 |
| 茨城工場 | 茨城県猿島郡総和町大字下大野字向山 (〒306-0204) 電話0280(92)1511 代表 |
| 三重工場 | 三重県鈴鹿郡関町大字会下榎ノ木142番地7 (〒519-1106) 電話05959(6)1811 代表 |
| 東京支社 | 東京都品川区東五反田4丁目5番9号 (〒141-8620) 電話03(3442)1301 |
| 大阪支社 | 大阪府中央区島之内1丁目15番14号 (〒542-0082) 電話06(6251)3555 代表 |
| 名古屋支社 | 名古屋市中種区井上町34番地 (〒464-0026) 電話052(781)3166 代表 |
| 営業所 | 札幌、仙台、北関東(栃木県小山市)、浜松、広島、福岡 |

